

3 学年

進路だより

# 進路通信

## 73期

川口市立東中学校

第 1 号

平成 31 年 4 月 8 日

### 義務教育最後の年 ともに進路を切り拓いていこう！

いよいよ中学校最後の年、義務教育としても最後の年になりました。新しい、クラス、学年がスタートし、気持ちも新たに3年生を迎えたと思います。この後、本格的に進路に向けた学校生活が始まります。授業を通して、みなさんの今年にかける意気込みも少しずつ感じられてくることと思います。

さて、これまでも「進路」の学習をしてきましたが、いよいよこの1年間で皆さんそれぞれが自分にあった進路を探し出し、切り拓いていかなければなりません。

「進路」というと、まず「受験」という言葉が頭に思い浮かぶのではないかと思います。もちろん、約10カ月後には皆さんの多くが「受験」に立ち向かっていくことになるでしょう。しかし、「進路」というのはそれだけではありません。一番大切なことは、自分自身の個性や適性を知り、自分のこれからの「生き方」を考えていくことです。その第1歩として、義務教育終了後の高校進学や専門学校進学、就職をこの1年間で、探し出し、切り拓いていくのです。

皆さんそれぞれに個性があるように、「進路」も千差万別です。この1年間で探し出し、切り拓いていくためには、たくさん考えたり、迷ったり、時には苦しんだりもするでしょう。そんなとき、助けになるのは皆さんの保護者や先生や友達です。つまり、

**共に進路を切り拓いていく** ということです。

この1年間、共に進路を切り拓いていけるような仲間作り、学級づくり、学年づくりができるよう協力していきましょう。

#### 保護者のみなさまへ

1年間、この「進路だより」を中心にご家庭へ情報提供していきます。「進路だより」は生徒への進路と保護者への進路を兼ねていますので、必ず目を通していただきたいと思います。

## 最上級生として、どんな成長を見せられる？ 進路を切り拓く決意で自らどんどん変身していきましょう

### 1 自分を真剣に見つめ、保護者や先生と話し合い、

最大限の努力をすること

自分に合った進路選択をするためには、まず自分の個性や適性を知らなくてはなりません。そのためには自分自身を真剣に見つめることが大切です。また具体的な進路先を調べ、保護者や先生とたくさん話し合っ自分の道を模索していくのです。そして、進路実現のために最大限の努力をしていきましょう。

### 2 積極的に授業に臨むこと

学習の基本は学校での授業です。最上級生ですので、学習の内容も更に難しくなっていきます。積極的に授業に臨み、授業の中で自分の力を伸ばしていくことが大切です。予習、復習も含め、授業を大切にすることが必要です。「共に進路を切り開いていく」第一歩は、積極的に授業に臨める姿勢をもつことです。

### 3 計画的に家庭学習を進めていくこと

積極的に授業に臨むためにも、自分の実力を伸ばしていくためにも、家庭学習は欠かせません。日常の予習・復習の積み重ねで、着実に自分の力をつけていきましょう。

### 4 学級の中で、責任を果たすこと

清掃や給食当番や日直など、自分のなすべき活動をしっかり最後までやり遂げることが大切です。一人ひとりが責任を果たすことで「共に進路を切り拓いていく」学級をつくり、自分も成長できます。

### 5 生徒会活動や部活動に意欲的に取り組むこと

最上級生として東中を担っていくのが皆さん3年生です。その自覚を持ってそれぞれの活動に励んでいきましょう。自分の「生き方」を見つけるのに生徒会活動や部活動は大変役立ちます。新たな東中を築き上げるとともに、自分の力も伸ばしていきましょう。